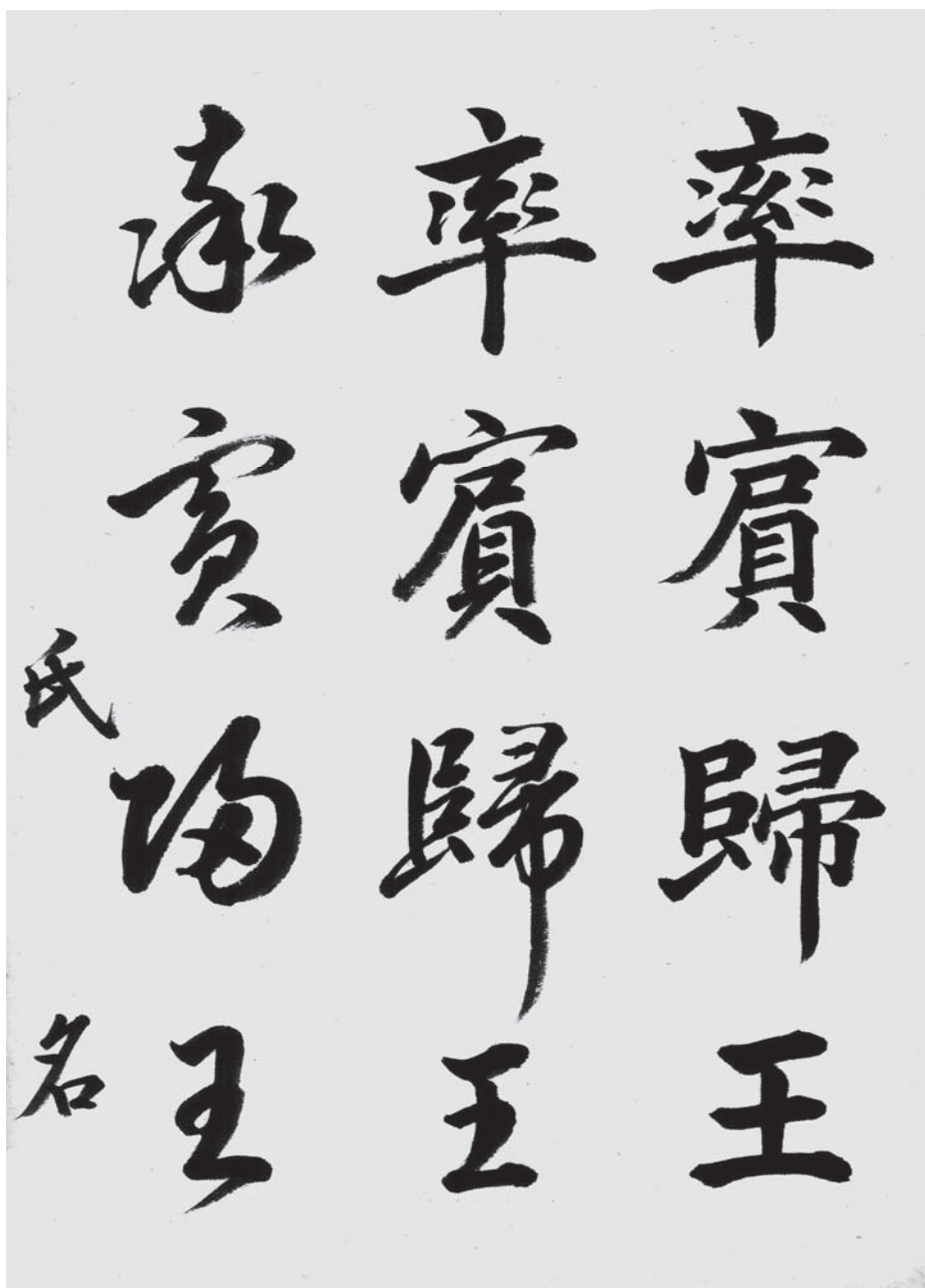


三体千字文を書く (32)

締切り 八月二十五日 (必着)



回作品の出し方

- ▼硬筆部ⅡB5判(二五七mm×一八二mm)以下の紙に書いて下さい。用具は自由です。(黒色に限る)
- ▼毛筆部Ⅱ半紙に書いて下さい。(筆ペン可)
- ▼出品制限の対象とはしませんが、出品は硬毛のどちらか一方に限ります。

- ▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・硬筆規定の成績(毛筆の場合は毛筆漢字の成績)を、作品余白にお書き下さい。
- ▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに掲載しますが、成績表での順位発表はしません。

奥村憲照先生書

- ◆硬筆の専門誌だった大書心に一般毛筆部が設立されたのは、昭和五十六(一九八一)年四月のことです。

- ◆「三体千字文」課題からスタートし、憲照先生の穩健中正で気品のある手本が好評を博しました。

- ◆短期特別課題として、平成二十四年一月から二年間学びましたが、今回はその続きです。

- ◆原点に返って、基本用筆と正しい崩し方をしっかり学びましょう。

〔千字文〕

四言古詩二五〇句、重複しない千字からなっており、聖徳・修養・修身・齊家等について述べられた習字手本であり、初学者の教科書でもあった。

梁の武帝(在位五〇二〜五四九)の命を受け、周興嗣が王羲之の筆跡中からまとめたといわれる。

〔解説〕

率 賓 歸 王
ソツ ビン キ オウ
退 邇 壹 體
カ ジ イッ タイ

遠くの者も近くの者も一身体となり、連れだってやって来て、王に心服する。

一般部規定課題

締切り 8月25日(必着)

準初段から六段まで

新入から1級まで

〔解説〕

〔解説〕

〔読み〕希望は 強い勇気であり 新たな意志である

希望は 強い勇気であり 新たな意志である

◎今月は草書。草書は時代の流れと共に年々影をひそめつつあるが、作品作りには欠かせない書体。字典を片手に調和する文字を調べるのも勉強です。

氣(旧字体)

▶教範・書範は右課題を「行書」で、師範は「楷書」で出書して下さい。

希望は 強い勇気であり 新たな意志である

おか だ りゅう ほう 書
岡 田 龍 芳 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

経	最	何
験	上	と
で	の	い
す	証	っ
	明	て
	は	も

おお たに せい じょう 書
大 谷 清 城 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

▼教範・書範Ⅱ楷書
▼師範Ⅱ行草または草書

◆9月課題予告(行書)
直木は先ず伐られ
甘井は先ず竭く
莊子

★希望は…(書体Ⅱ行草または草書)
ルター(四六三、五四六)
ドイツの宗教改革者
ルターは、人は信仰によってのみ、救われると説きました。また、信仰の拠り所は教会ではなく、聖書であると主張しました。この教えがカルヴァンの宗教改革とともに、プロテスタントという新しいキリスト教を生み出し、人々に希望と勇気を与えました。

◆9月課題予告(楷書)
天を楽しむ
命を知る
故に憂えず

★何と…(書体Ⅱ行書)
ベーコン(二六二、二六三)
イギリスの政治家・哲学者
自然法則を知るには、一切の先入観を捨て去り、実験や観察を通じて自然をありのままに見つめれば、自然法則を見いだすことができ、自然を支配できるようになるかもしれない。つまり「知は力なり」であるとなりました。

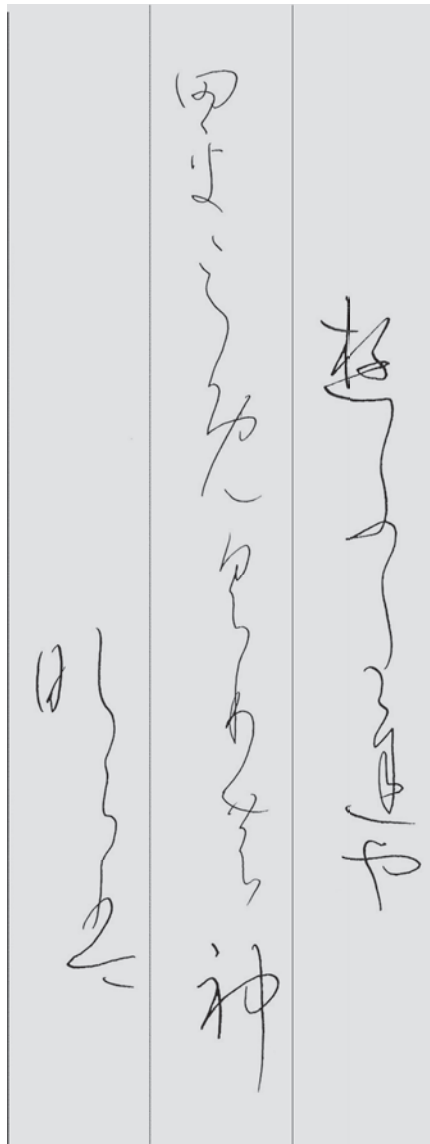
一般部かな課題

締切り 8月25日(必着)

準初段から六段まで

新入から1級まで

遊ふ多遅
夕立や田を見めぐりの神ならば



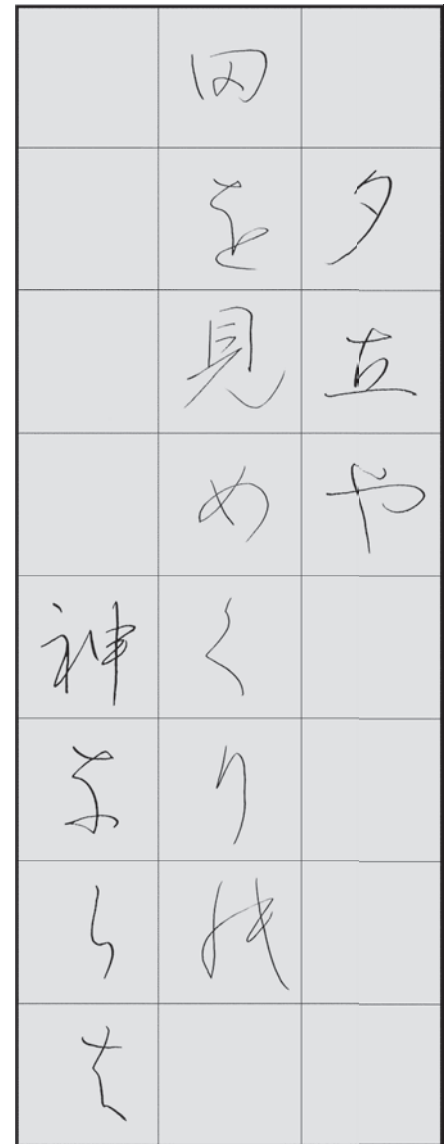
夕立や田を見めぐりの神ならば

■両課題とも、文字の変換・配字は自由です。

た なか き こう 書
田 中 貴 光

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙



た なか き こう 書
田 中 貴 光

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

◆9月課題予告

名月や煙這ひゆく水の上

(服部風雪)

【解説】「や」の三画目のように、出だしに筆圧をかける字もあります。仮名の線は、紡錘形に書きます。しなやかに仕上がります。

遊ゆ 遊ゆ 遊ゆ 遊ゆ 遊ゆ
能の 能の 能の 能の 能の
農の 農の 農の 農の 農の
盤は 盤は 盤は 盤は 盤は

【古筆参考】

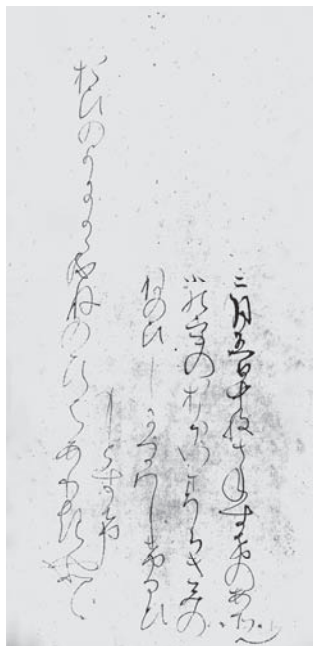
雨が降ってきたのだという。

【句解】日照り続きで人びとが困っているが、田を見めぐるといふ名を負われている神なので、きっと夕立を降らせてくださるだろう。

夕立や田を見めぐりの神ならば
(榎本其角)

〔古筆参考〕

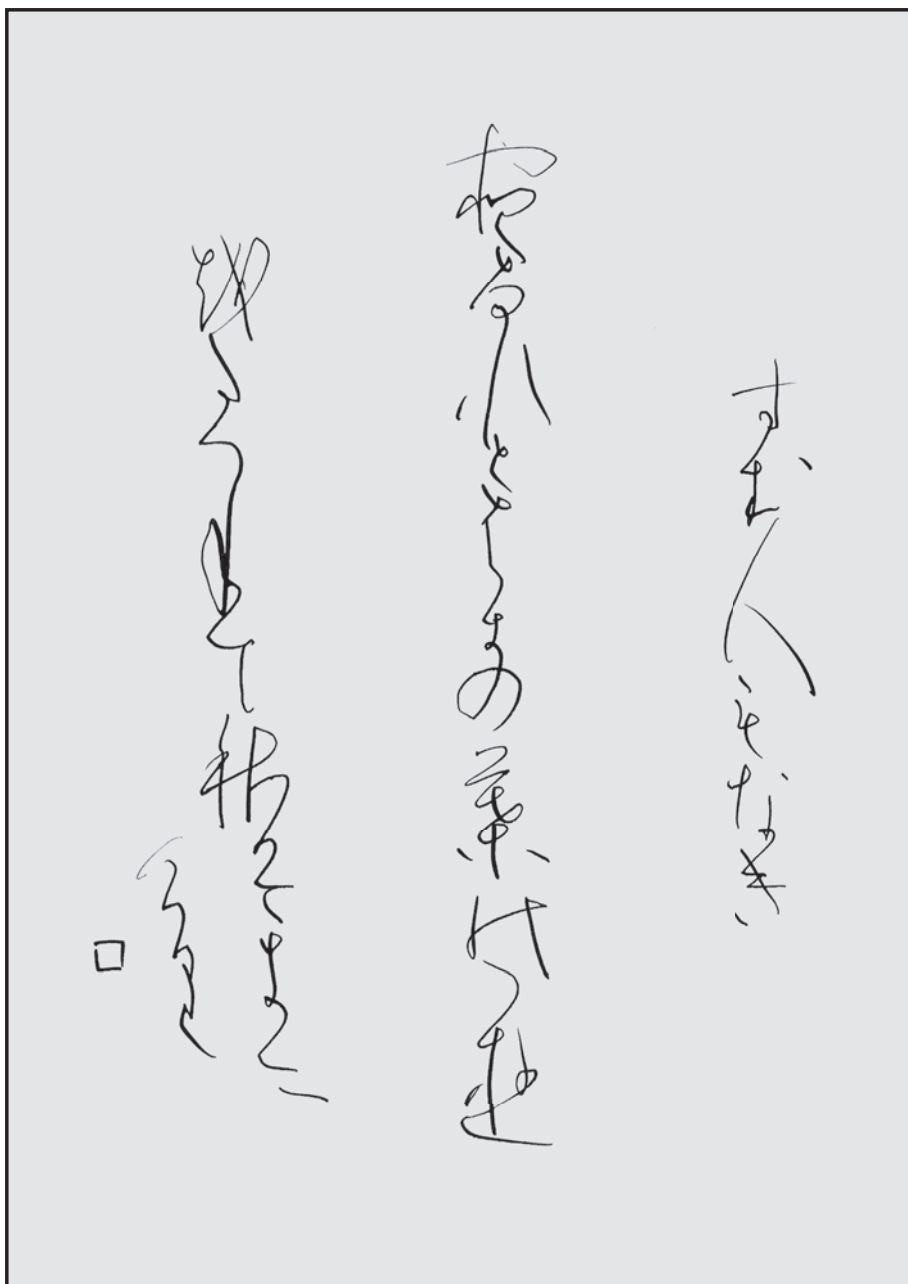
こう し ぎれ
香 紙 切



二月五日中午將さねすけのあそん
小の宮のおほいまうちぎみの
ねのひしにつかはしけるひ
もとすけ
おひのよにかゝるねのひはありきやと

締切り 八月二十五日（必着）

築瀬舟香書

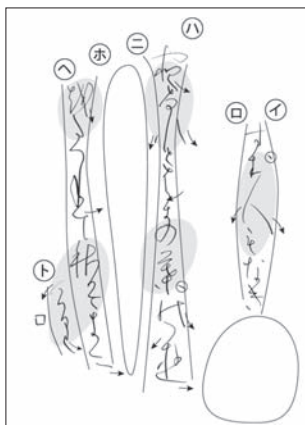


住む人もなき宿なれど萩の葉の
露を尋ねて秋は来にけり

〔歌意〕住む人もない荒廃した家ではあるが、萩の葉の上に降りる露を尋ねて、秋はやってきた。

〔出典〕金槐和歌集

〔解説〕



- ①と㊦、①と㊧、①と㊨、②と㊩、
②と㊪、それぞれ呼応。
- 密の動き、○ 余白大切。
- ↙ の方向大切。

◆ 9月課題予告
夕されば野路のかるかやうちなびき
乱れてのみぞ露も置きける

締切り 8月25日(必着)

家庭菜園を始めて、早くも二年が経ちました。プランターでの極々小さな菜園ですが、食卓に上がるもぎたての野菜は格別な味です。今年には思い切って畑を作ってみて色んな種類に挑戦するつもりです。

家庭菜園を始め、早くも二年が経ちました。プランターでの極々小さな菜園ですが、食卓に上がるもぎたての野菜は格別な味です。今年には思い切って畑を作ってみて色んな種類に挑戦するつもりです。

※手本は水性ボールペン使用

作品の出し方

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙Ⅱはがき課題ははがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
- 用具Ⅱはがき、横書き課題ともに自由。(黒色に限る)
- 両課題とも、書体変換は自由です。

横 書 き 課 題

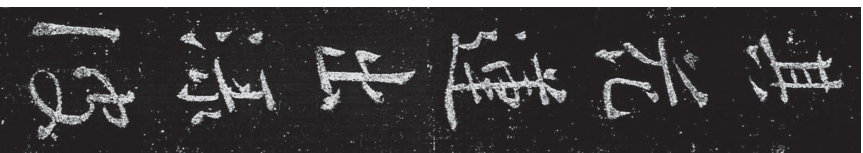
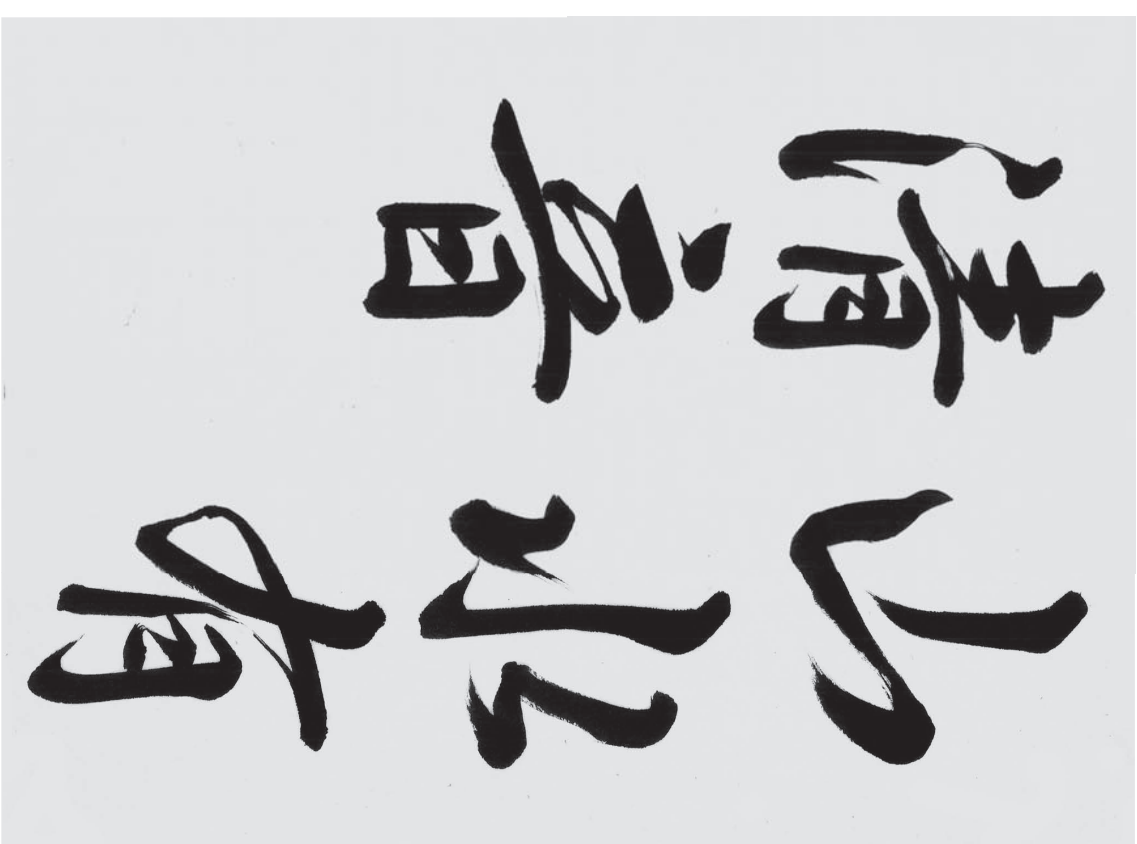
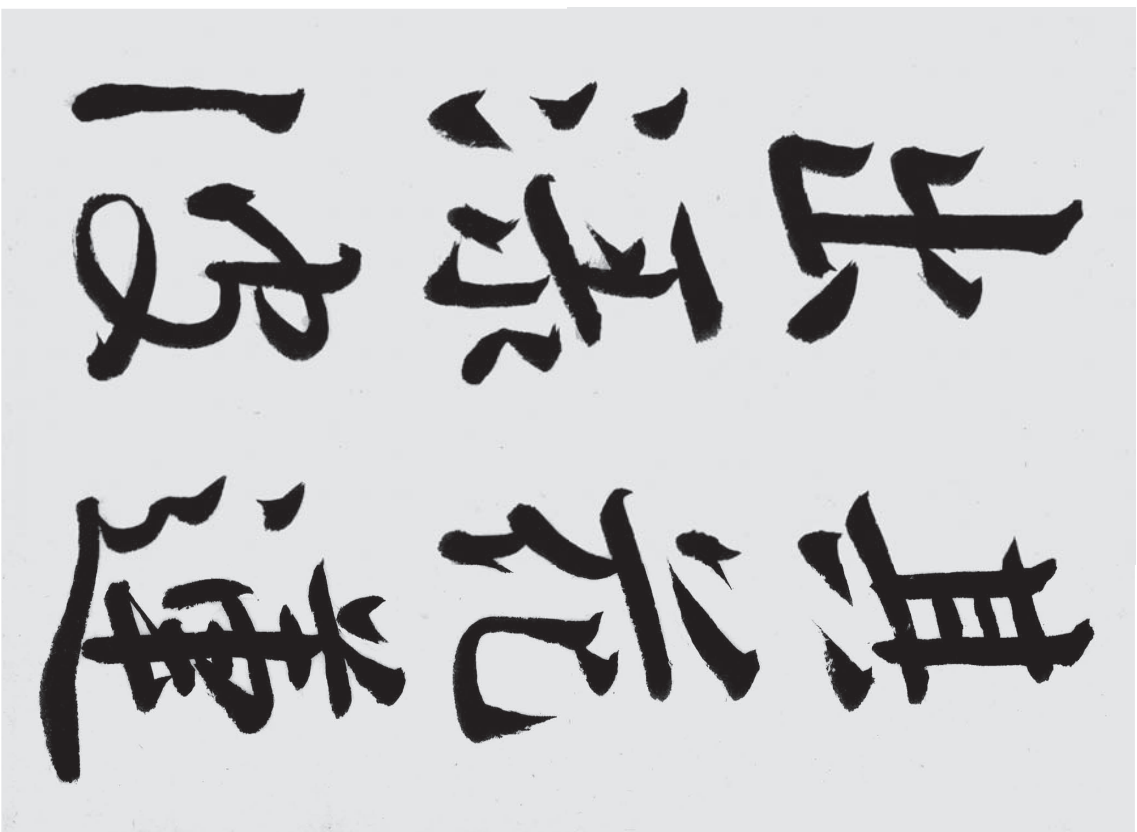
お ぐ 郷 すい こう
尾 郷 翠 光 書

ケネディは、歴代最年少43歳で
第35代大統領に当選しました。
神奈川県鎌倉市 氏 名

※手本はつけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆漢字課題

締切り 8月25日(必着)



準初段から師範まで

新入から1級まで (行書)

奥村暢之 臨

須田一葉 書

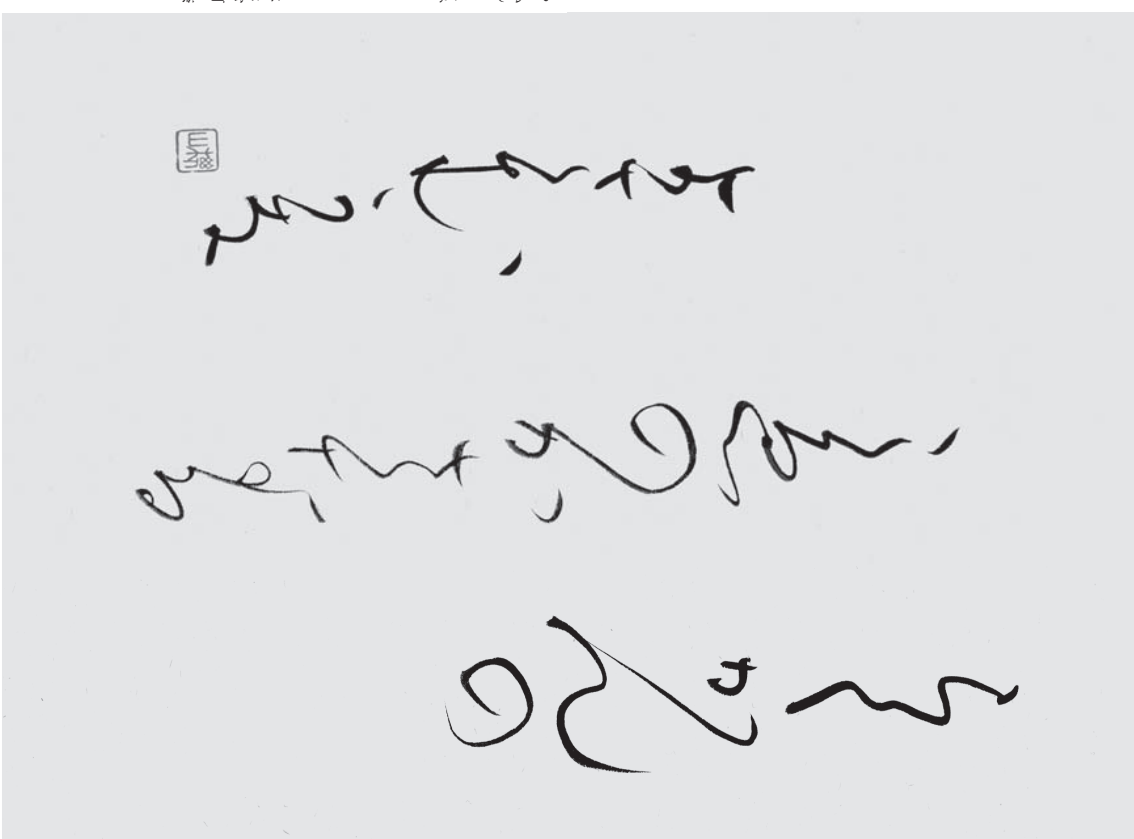
〔出典〕 集字聖教序（623） 〔筆者〕 王羲之法書より集字
〔読み〕 其の花を（うろお 渌すを得、）蓮はろくは渌波に出で、

〔読み〕 さんすい 山水にせいおん 清音有り
〔大意〕 山や川、自然には澄んだ清らかな音がある。

一般部毛筆かな課題

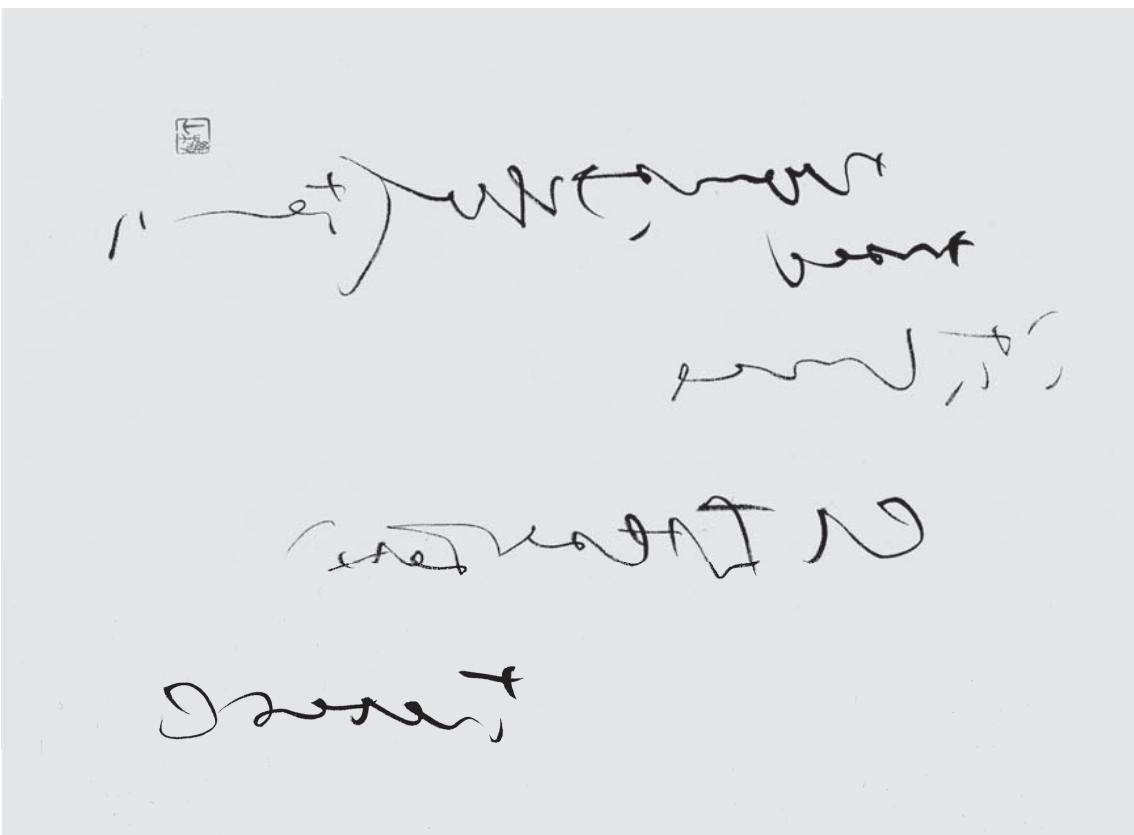
締切り 8月25日(必着)

新入から1級まで



浅井 機山先生書

準初段から師範まで



■画課題とも文字の変換、ちらし方は自由です。

落雁の聲のかさなる夜寒かな
らくがん こゑのかさなるよきむかな

高門の野辺の秋萩は甲斐もなく咲いては散っているであらうか。
たかもり ののべのあきのはがひはあきもなくさいてはちりてゐるであらうか。
咲きか散るらむ見る人なしに

〔出典〕 笠金村
かさのかなむら

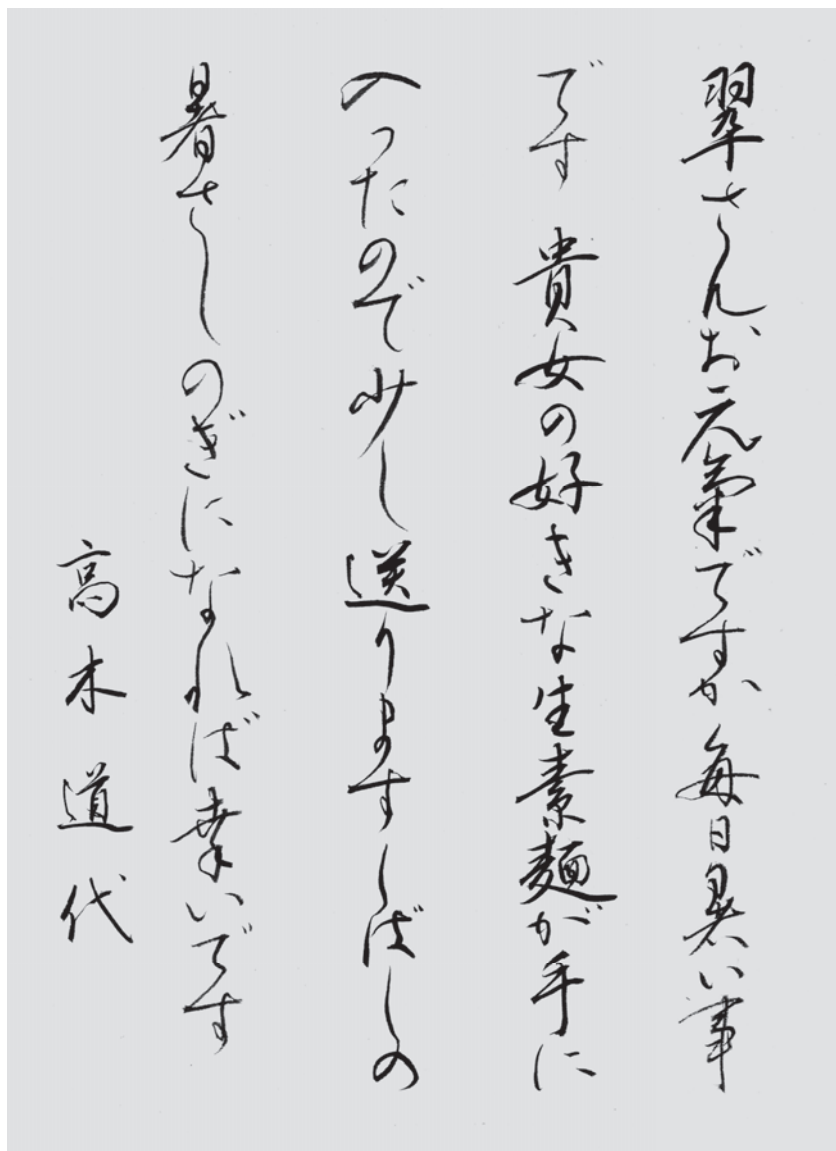
〔歌意〕 高門の野辺の秋萩は甲斐もなく咲いては散っているであらうか。
それを見る人もいなくて。

〔出典〕 森川 六郎
もりかわきむら

〔句意〕 池や沼に雁が降りて行く。一羽が啼くと次々に啼く。やがてその声が重なって聞こえ、一人夜寒を身に感じさせる。

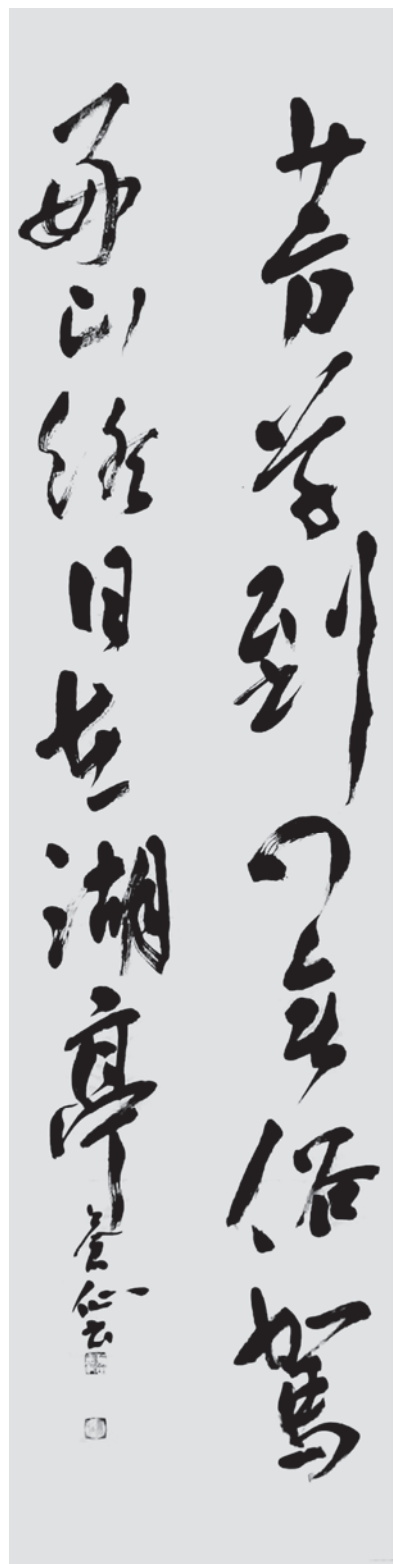
一般部毛筆細字課題

一般部毛筆条幅課題



半紙 (334mm × 240mm)

書 華 玲 田 樋



締切り 八月二十五日 (必着) 半切 (一三六cm × 三五cm)

萩 田 蒼 仙 書

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。
- 成績 (天位〜5等) は、評価により毎月かわります。
- 書体変換、変体仮名の交換は自由です。

〔条幅・細字作品の出し方〕

・印で墨つぎしました。

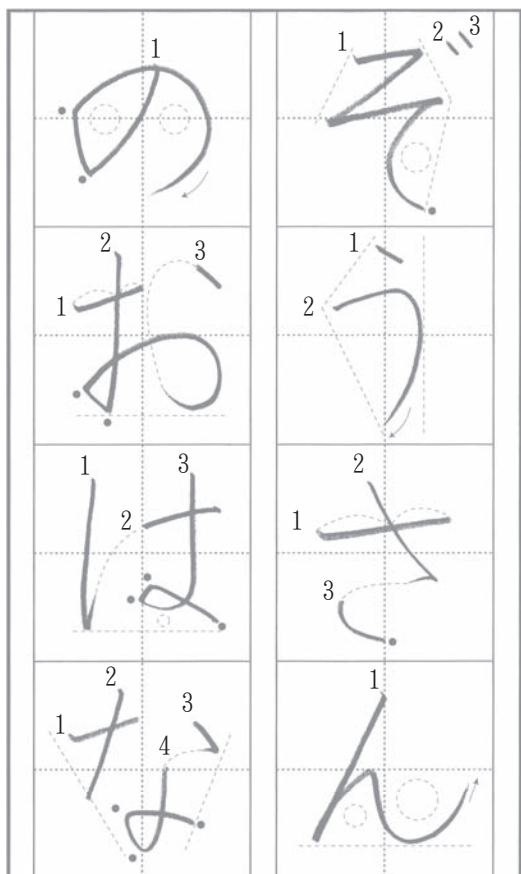
(一) 自分の氏名

翠さんお元気ですか 毎日暑い事です 貴女の好きな生素麺が手に入ったので少し送ります しばしの暑さしのぎになれば幸いです

〔条幅解説〕 頭の中にある以外のものを求めて、古典、図録などから集め、それを調和よく収める。欲を出し枚数を重ねました。力以上に誇示した作はボツにしました。

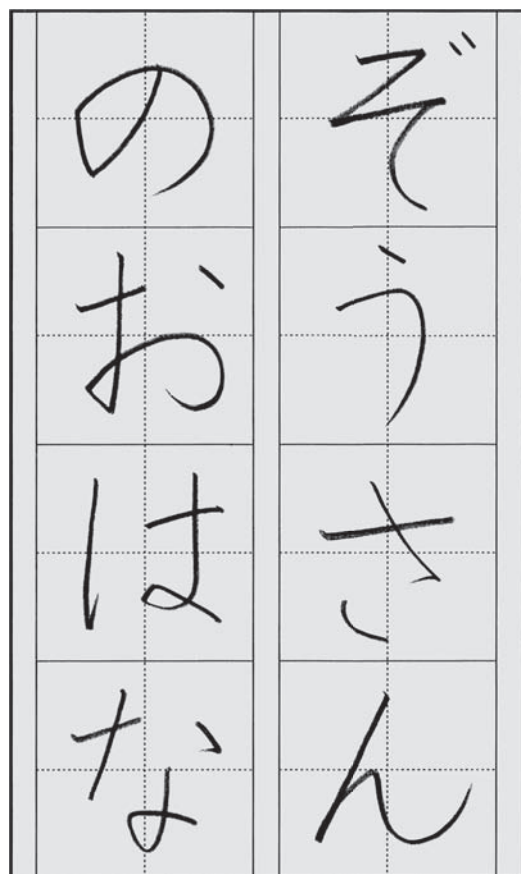
芳草 到門無俗駕
好山 終日在湖亭
〔大意〕 世の流れと一致しないが、芳草の生長は著しく早い。湖畔で一日中よい景色を眺めることが出来る。
初出品の方へ
支部名・会員番号・姓名・毛筆漢字成績を、作品左下に必ず書き下さい。

〈ようぐ〉自由(黒色にかぎる)



◆ひらがなトレーニング(なぞってかいてみよう)

★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。



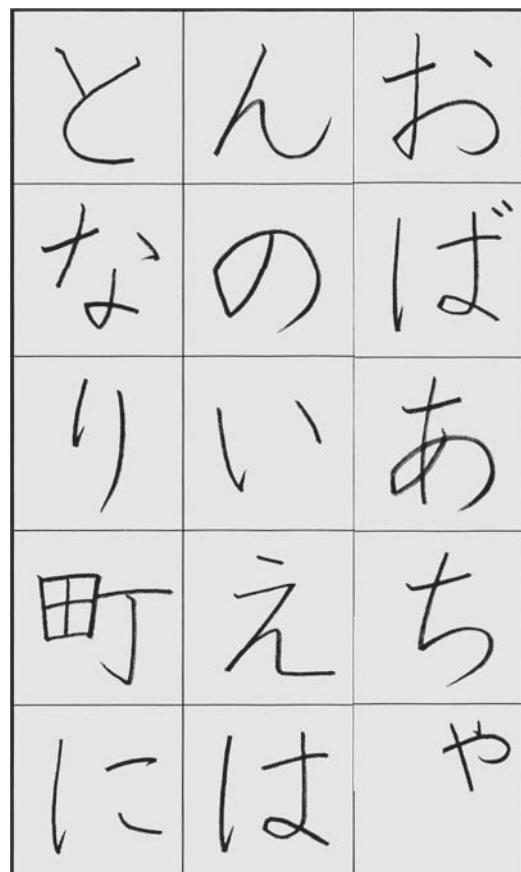
よ
う
年

幼年〜小三年まで
三宅容玉書



新入〜1級

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。



小
一
年

準初段以上

〈ようぐ〉自由(黒色にかぎる)

年	兄
上	は
で	五
す	つ

新入1級

※兄さん＝単語としてこのように読みます。

年	さ	わ
が	ん	た
上	は	し
で	五	の
す	つ	兄

小二年 準初段以上

こ	緑
ん	の
虫	葉
が	に

新入1級

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

ん	ば	緑
虫	の	色
が	上	の
い	に	葉
る	こ	つ

小三年 準初段以上

〈用具〉自由(黒色に限る)

し	鳥 とり
山 やま	を
歩 ある	観 カン
き	察 サツ

新入1級

歩	し	野
き	な	鳥
し	が	を
ま	ら	観
す	山	察

小四年

準初段以上

小四年以上
岡嶋桂川書

大 ダイ	分 ブン
根 コン	厚 アツ(い)
和 ワ	輪 ワ
食 シヨク	切 ギ(り)

解説(よく見て習いましょう)

和	り	分
食	の	厚
を	大	い
作	根	輪
る	で	切

小五年

(全員)

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

〈用具 自由(黒色に限る)〉

一ナ大	おお 大	エ 絵
十ハ 声	こえ 声	ホン 本
ロウ 朗	オン 恩	
ドク 読	かえり 返	

解説(よく見て習いましょう)

大	の	絵
声	恩	本
で	返	の
朗	し	つ
読	を	る

小六年

(全員)

の	然	彼
沖	に	と
縄	も	私
出	一	は
身	緒	偶

中二・三年 (行書)

小	題	宇
説	材	宙
を	に	旅
投	し	行
稿	た	を

中一年

(行書)

▼小三年以下の課題

あら 新 い 井 りゅう 龍 ほう 峰 書

お	ク	日	犬	と
休	ー	か	の	な
み	ル	げ	親	り
中	な	に	子	の
	場	な	も	家
	所	っ		の
	で	た		



◎お手本はえんぴつ使用



しめきり 8月25日(必着)

習っていない漢字は
ひらがなで書いてもよろしい。

▼小四年以上の課題

やま もと せい りゅう 山 本 清 流 書

に	多	市	日	暑
ぎ	く	立	差	い
わ	の	図	し	夏
っ	人	書	を	の
て	で	館	避	
い		は	け	



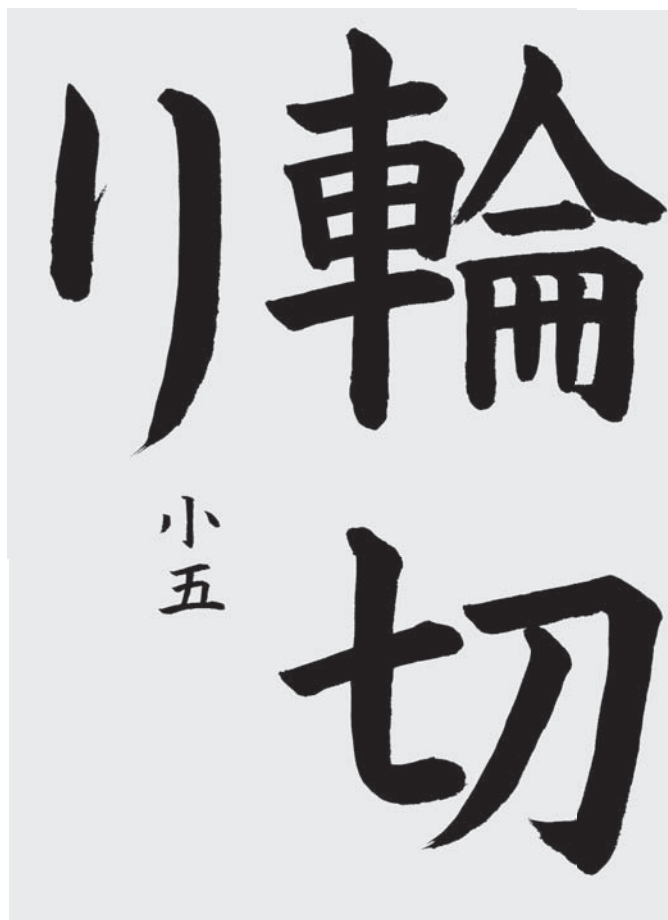
◎お手本はつけペン使用

◇作品の出し方

- 一、選定用紙（五行・四行）に書いて下さい。
- 一、作品には、支部名（校名）学年、氏名を書き入れて下さい。
- 一、筆記用具は自由です。（黒色に限る）
- 一、四行用紙を使用してもよろしい。その場合は、文章を適当に短くして下さい。
- 一、成績は評価により毎月変わります。
- 一、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼っていない方は新入とみなします。







小三・小五年
水野香竹書

